

創立110周年記念式典と総合学科高校としての新しい歩み

熊本県立翔陽高等学校



平成27年11月6日(金)に、「創立百十周年 熊本県立翔陽高等学校創立二十周年 実習棟落成記念式典」が挙行されました。衆議院議員 坂本 哲志 様をはじめ、多くの来賓の方々に御参列いただき、盛大に執り行うことができました。式典の最後では、生徒代表誓いの言葉として、生徒会長の隈部優佳さんが、「地域に貢献する人材を数多く輩出し続けた伝統を誇りに、翔陽高校を未来へつなげていきます。」と決意を語ってくれました。また、式典の後は、次の日から始まる翔陽祭(文化祭)の様子を感じていただくために、各系列のブースを来賓の方に見ていただきました。生徒、職員、保護者、卒業生みんなで力を合わせ、伝統の重みを感じながら、新しい歴史を刻み、翔陽高校は更なる発展を目指していききたいと思います。



◆翔陽高等学校の歴史◆



③校章



⑤校章



⑥校章



⑦校章

- ①合志東部農業補習学校(明治39年)
- ②菊池東部農業学校(大正3年)
- ③菊池東部実業学校(大正11年)
- ④県立大津高等学校二部(昭和23年)
- ⑤県立大津高等学校農業部(昭和24年)
- ⑥県立大津農業高等学校(昭和35年)
- ⑦県立大津産業高等学校(昭和47年)
- ⑧県立翔陽高等学校(総合学科)(平成8年)

◆系列紹介◆

「総合学科」は、「普通学科」と「専門学科」の両面を備えたシステムで、1年生では共通の講座を受講し、2年生から「系列」として準備された科目群の中から、自分の進路に応じて自由な科目選択を行えます。生徒たちは一人一人違った時間割となり、各自の自主性の育成と、学習指導の充実をねらったシステムです。本校には次のような系列があります。



平成24年から行われていた教室棟・実習棟の整備も終え、系列名を分かりやすく変更し、カリキュラムも就職・進学についてさらに効果的に対応するものにしました。これから、幅広いニーズに応えることができる総合学科として、次の一步を踏み出しているところです。